

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県大館市字観音堂 655 番地 10
名称 株式会社 秋田ホーム
代表者 代表取締役 嶋内 善裕貴

株式会社 秋田ホーム

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

株式会社秋田ホームは、住まいづくりを通して SDGs（持続可能な開発目標）を積極的に推進し、社会の持続的発展に貢献する企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年 11月 19日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	住まいづくりを通じて地球温暖化対策	秋田の気候風土に合った、未来基準の高性能住宅を提供し、新築住宅の 100% ZEH を目指します。	全棟 ZEH Oriented 達成。(H28 基準より一次エネルギー 20%以上削減・太陽光なし) 次年度は太陽光設置 40%以上を目指す	7 13
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	健康で快適な住環境の提供	HEAT20 G2 レベルの住宅性能を標準化。ヒートショックによる室内事故を無くしていきます。	HEAT20 G2 レベルの実物件は 1 頭のみだったので、まずは HEAT20 G1 グレード (UA 値 0.38) 達成を目指す。	3
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	技術やノウハウを共有することで、人と地球にやさしい住まいの普及	建材メーカー・協力業者とのパートナーシップを強化し、地球環境にやさしく地域の資産となる住まいづくりを推進します。	大館暮らすメイト協働モデルハウスへの参画。第 3 期公開中。	17

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	